巻末資料５

GIS データビューワのインストール説明書
北海道太平洋沿岸西部
(胆振支庁～渡島支庁)

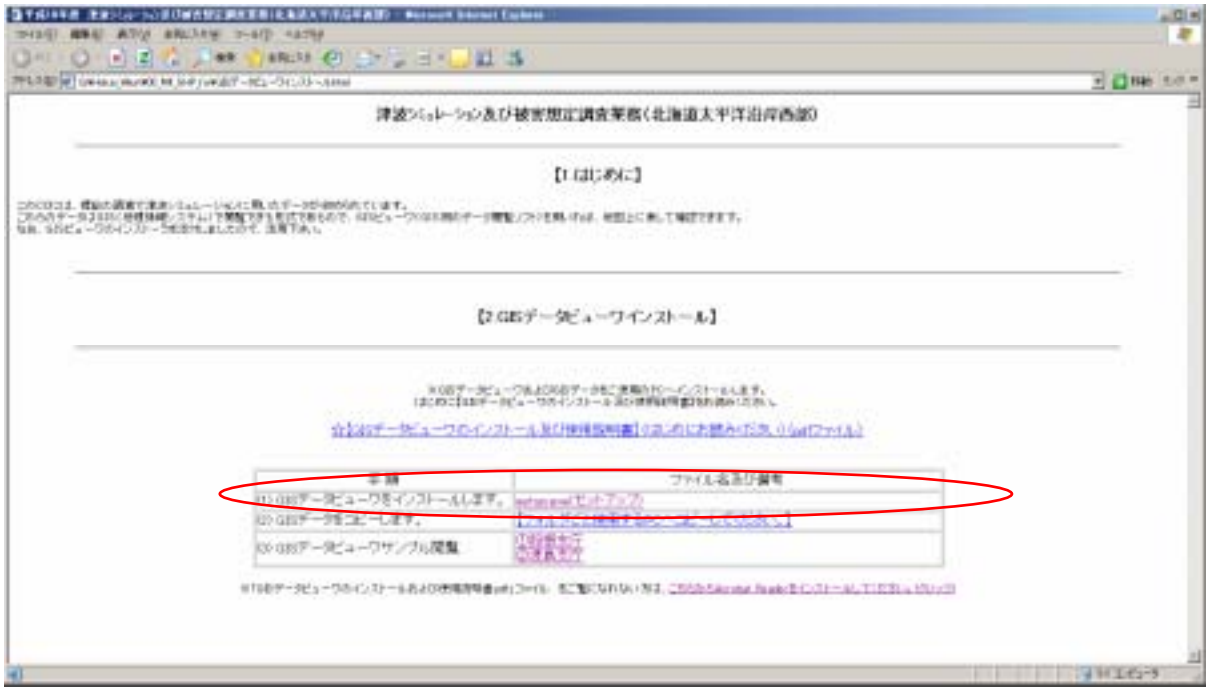
目次

１．GIS ビューワのインストール 1
２．GIS データおよびライブラリーファイルのコピー 6
３．GIS データビューワ起動方法 7
４．起動画面 9
５．画面構成及び基本操作 10
６．レイヤ構成 13
７．データセットの測地系および座標系 17
８．データ収録範囲 17
９．印刷 18

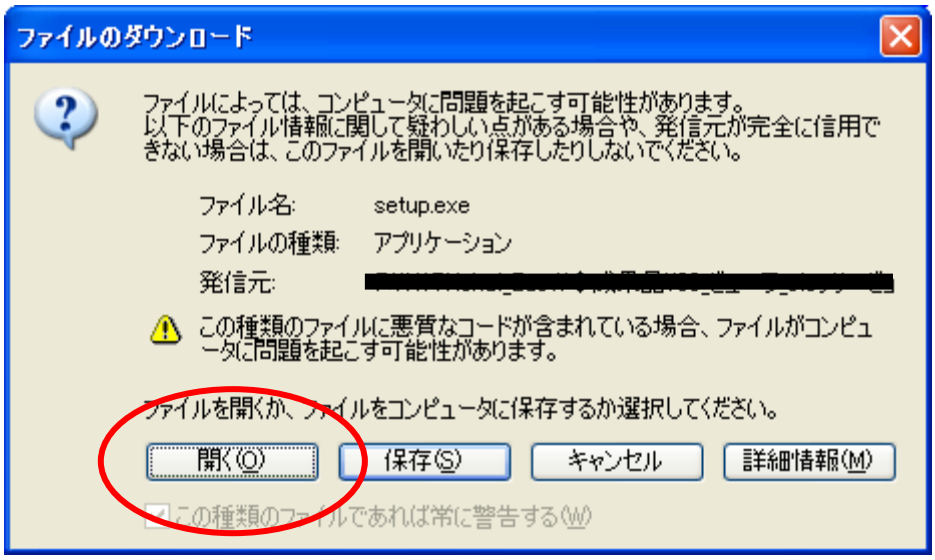
１．GIS ビューワのインストール

a.（１）GIS データビューワをインストールします。

Setup.exe（セットアップ）をマウスでクリックします。

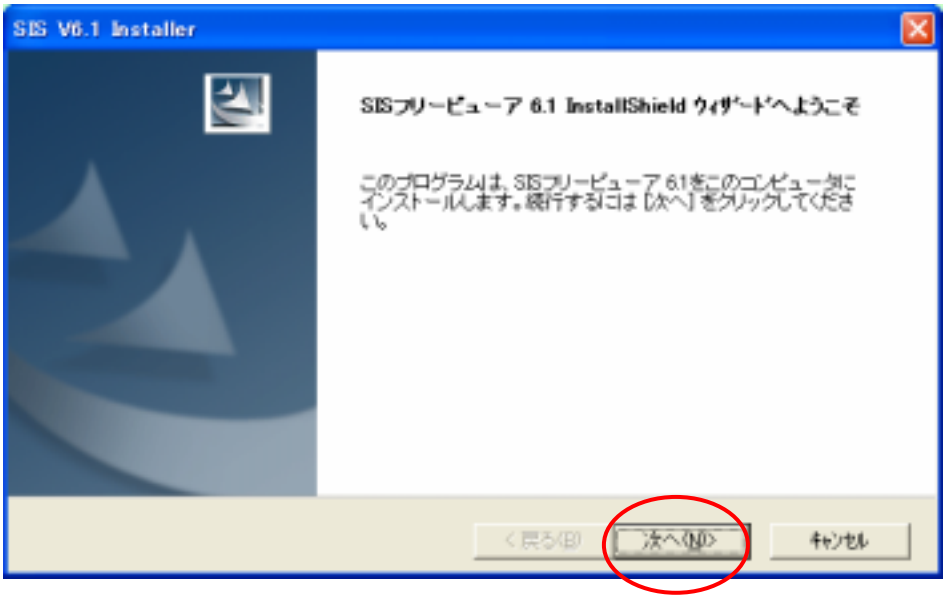


b.以下のダイアログボックスを表示します。【開く】をマウスクリックします。

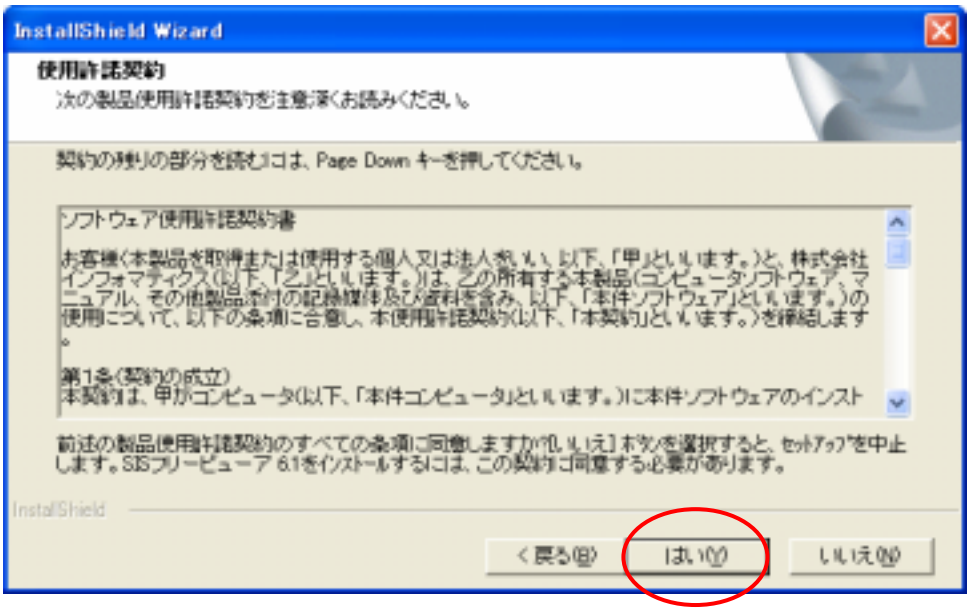


ｃ．下記手順に従ってインストールしてください。

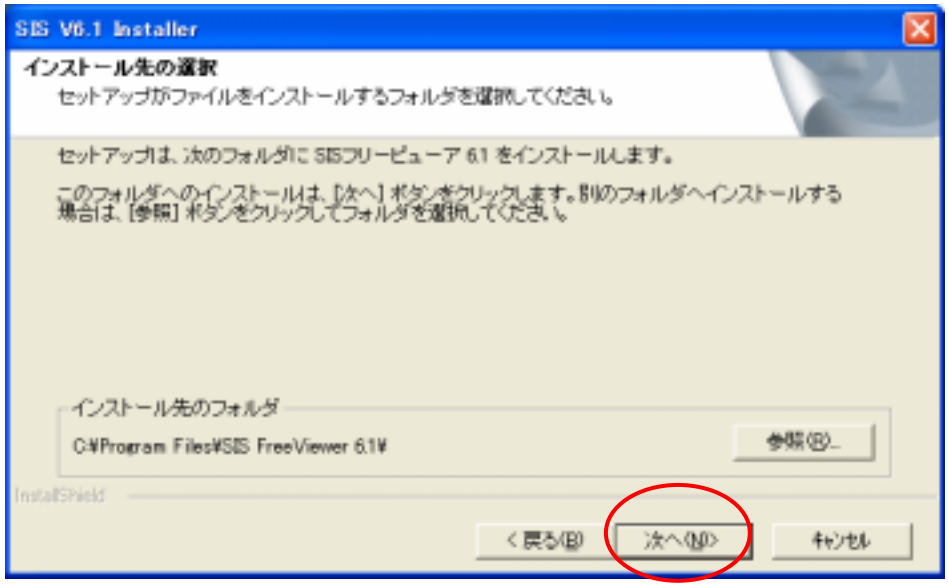
①インストーラが起動すると、最初に「ようこそ」ダイアログが現れます。
「次へ」ボタンをクリックして進みます。



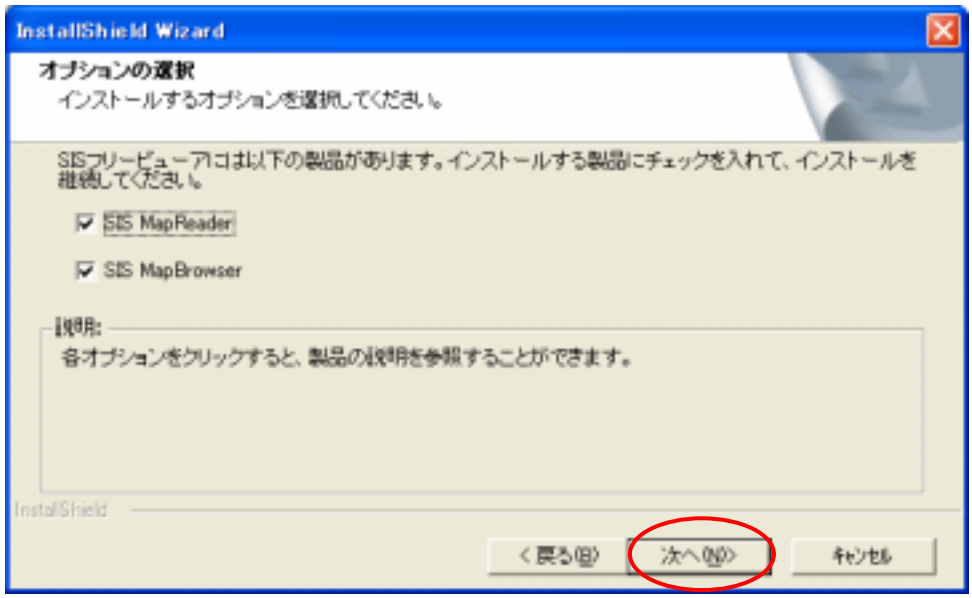
②SIS フリービューワーの使用許諾契約の確認を求めるダイアログが表示されます。
契約内容に同意いただき、「はい」ボタンをクリックして、次へ進みます。



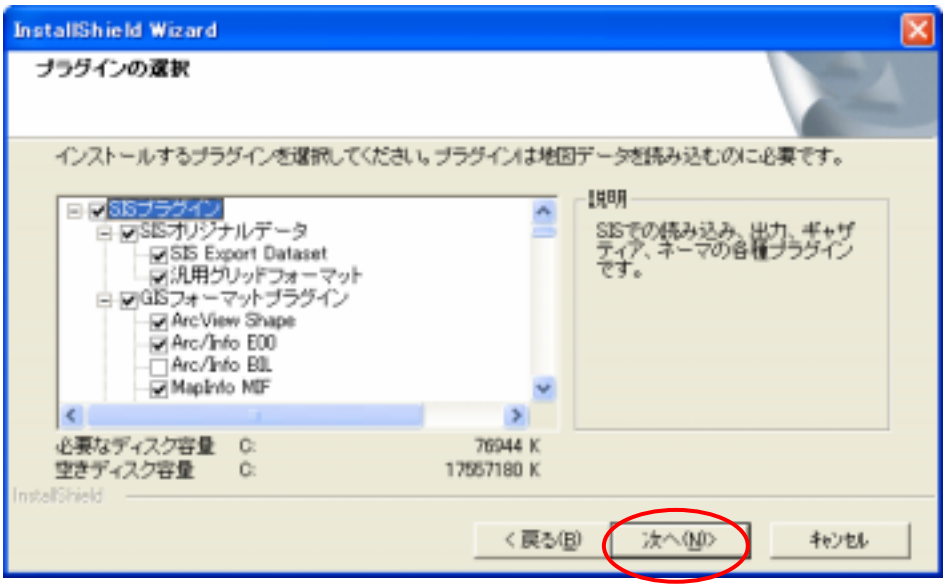
③SIS フリービューワをインストールするフォルダを指定します。 特に指定しない場合、「<ドライブ名>:¥C:¥Program Files¥SIS FreeViewer 6.1」になります。インストール先のフォルダを変更したい場合は[参照]ボタンをクリックし、フォルダを指定します。インストール先を決定したら「次へ」ボタンをクリックして進みます。



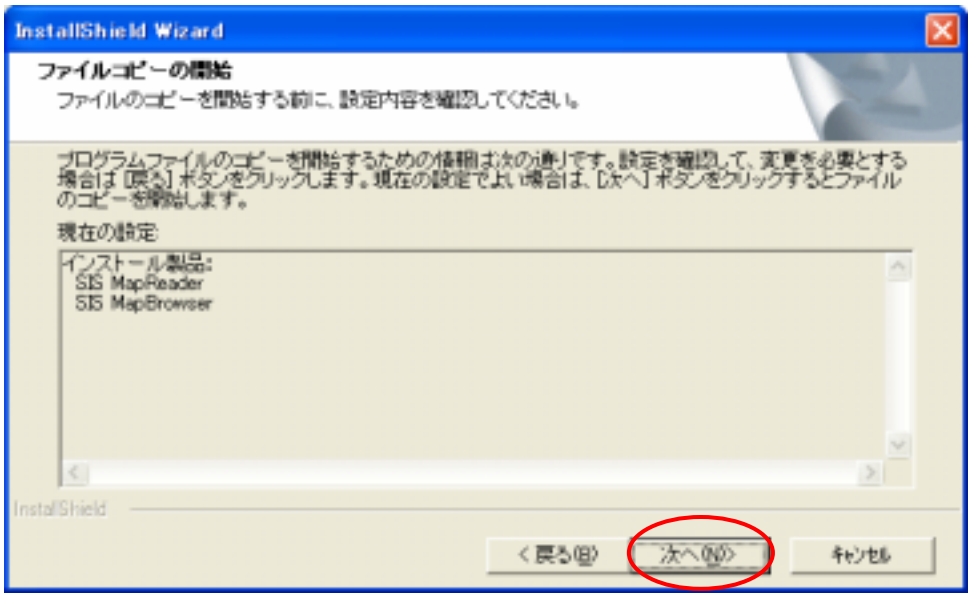
④オプション選択画面を表示します。「SISMapReader」にチェックがあることを確認し、そのまま「次へ」ボタンをクリックして、次へ進みます。

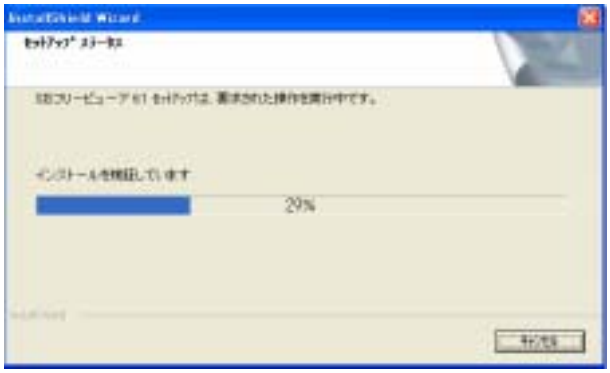


⑤希望するプラグインを選択します。通常は「標準」で問題ありません。
そのまま「次へ」ボタンをクリックして、次へ進みます。

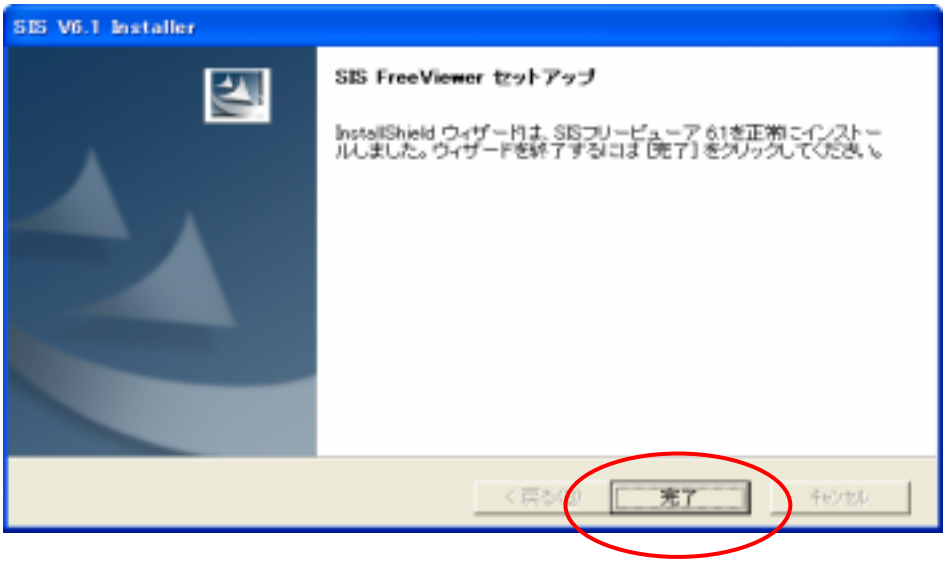


⑥そのまま「次へ」ボタンをクリックして、次へ進みます。インストールが開始されます。





⑦以上の手続きが完了する SIS フリービューワのインストール終了です。



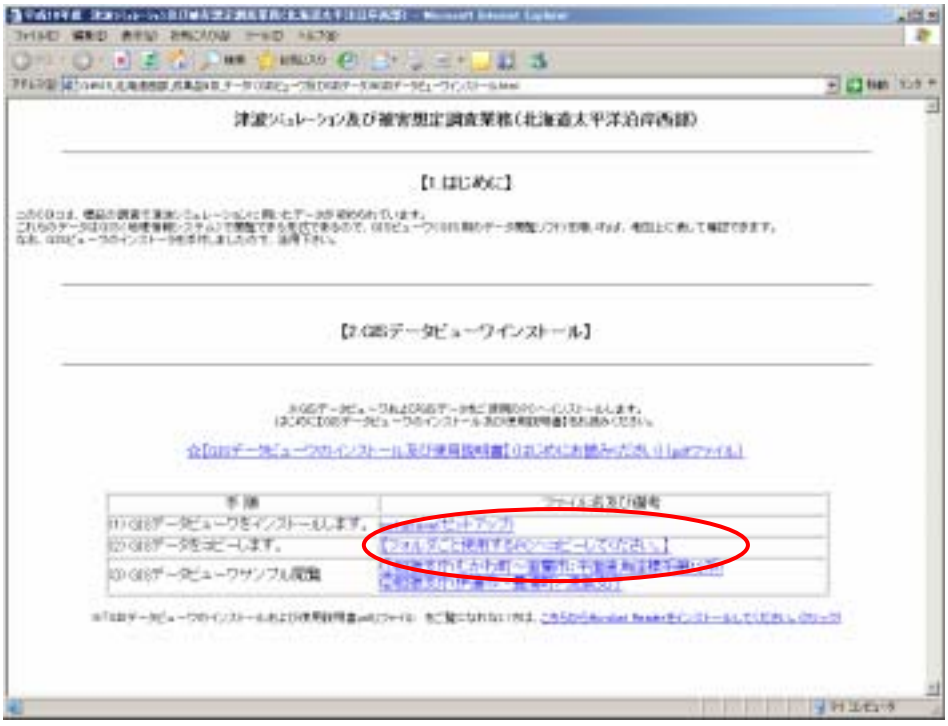
２．GIS データおよびライブラリーファイルのコピー

SIS フリービューワをインストール後、GIS データをご使用の PC へコピーします。
※CD からの実行も可能ですが、表示速度が遅くなるため、PC へのコピーをお勧めします。
「(2) GIS データをコピーします。(フォルダごと使用する PC へコピーしてください。)」を選択すると、CD に格納されているフォルダが一覧表示されますので、データは、座標系毎に作成しており、平面直角座標系第 12 系範囲(胆振支庁：むかわ町～室蘭市)：フォルダ名【12k】と平面直角座標系第 11 系範囲(胆振支庁：伊達市～豊浦町，渡島支庁)：フォルダ名【11k】で、フォルダ分けしています。構成を変更せずに、コピーを実行してください。また、**ライブラリーファイル【hokaido_west_Lib.nol】**をビューワをインストールした下記フォルダへコピーします。(カラーセット等の情報が入っています。必ず下記フォルダへコピーしてください。)

C:¥Program Files¥SIS FreeViewer 6.1¥Libraries

上記フォルダへライブラリーファイル【hokaido_west_Lib.nol】をコピー。



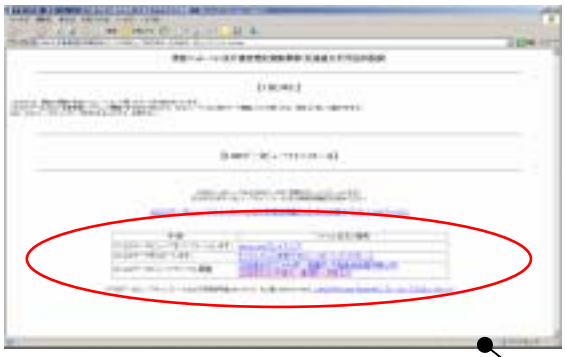




３．GIS データビューワ起動方法

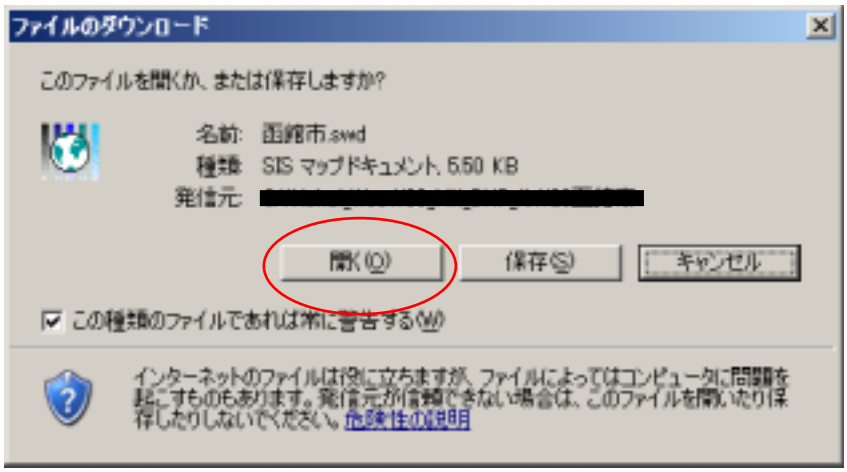
起動方法は以下の 2 パターンがあります。

①◆Html ファイルから起動する場合



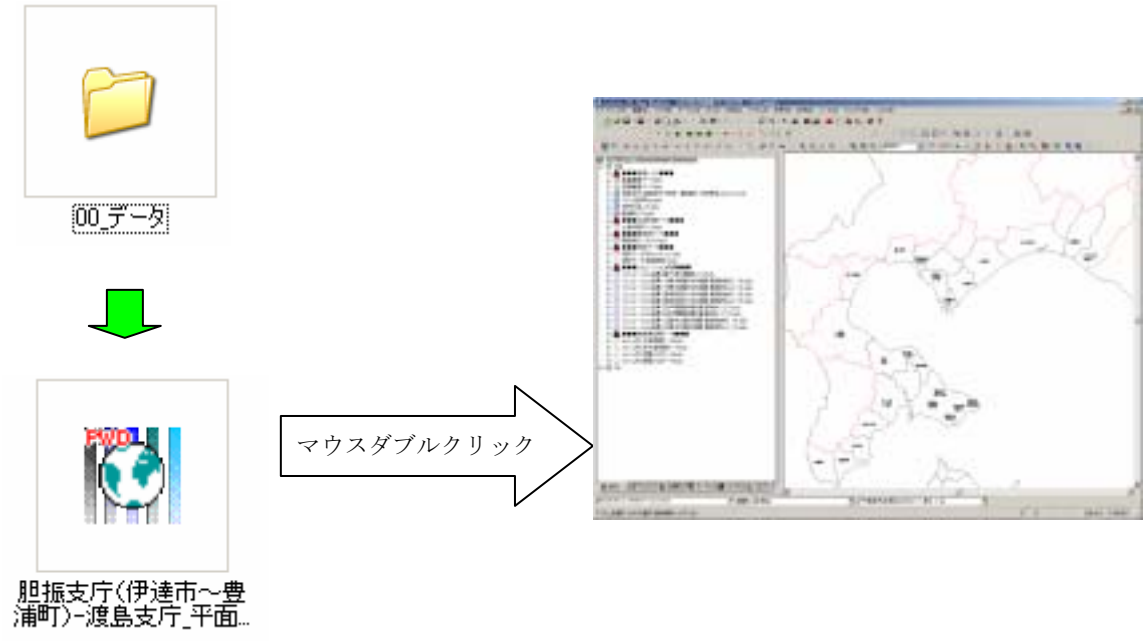
手 順	ファイル名及び備考
(1) GISデータビューワをインストールします。	setup.exe(セットアップ)
(2) GISデータをコピーします。	【フォルダごと使用するPCへコピーしてください。】
(3) GISデータビューワサンプル閲覧	①胆振支庁(むかわ町～室蘭市:平面直角座標系第12系) ②胆振支庁(伊達市～豊浦町)・渡島支庁

以下のダイアログを表示します。【開く】を選択するとビューワが起動します。



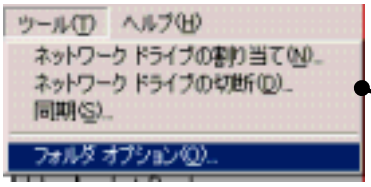
②閲覧したい市町村を含むフォルダ内の拡張子*.pwd ファイルをマウスでダブルクリックします。

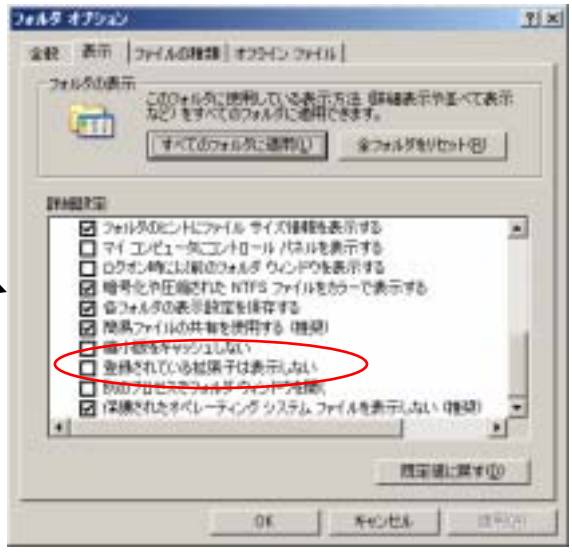
ビューワが起動します。



※拡張子が表示されない場合は、エクスプローラのフォルダオプション設定を変更してください。

①エクスプローラのメニュー【ツール】のフォルダオプションを選択します。





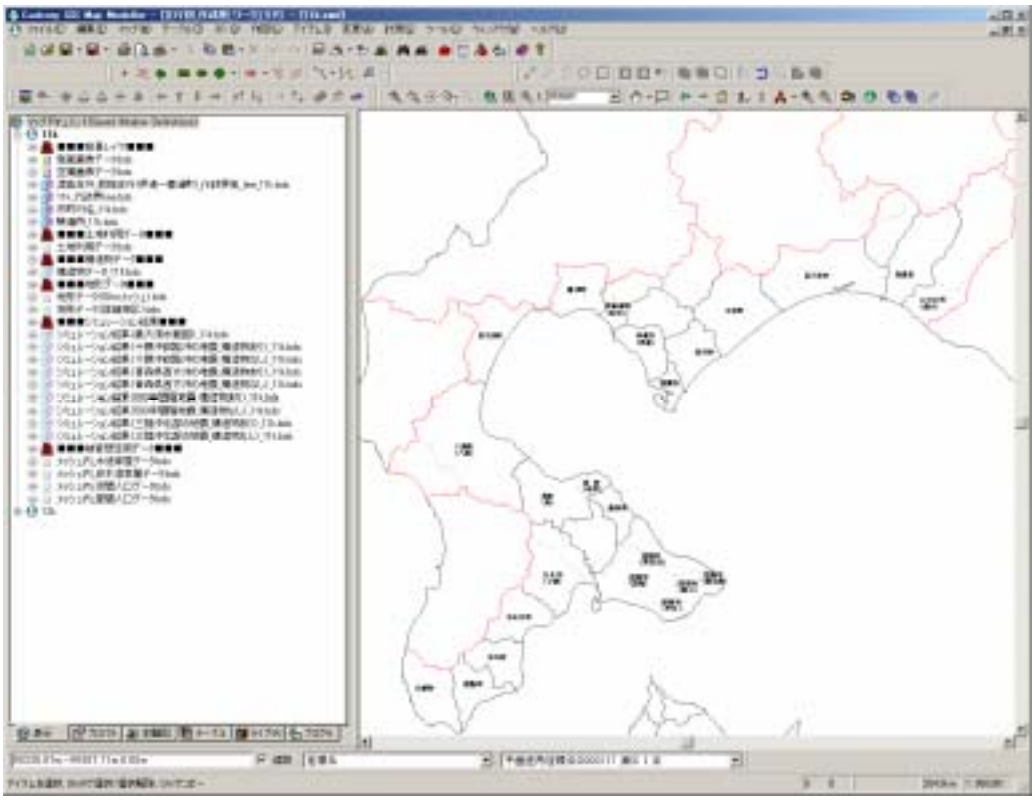
②「登録されている拡張子は表示しない」のチェックをはずします。

③拡張子が表示されます。

※GIS ビューワのインストール及びラブラリーファイル(houkai_west_lib.nol)の指定フォルダへのコピーを事前に必ず実行してください。

CD-R からの起動も可能ですが、多少時間を要します。

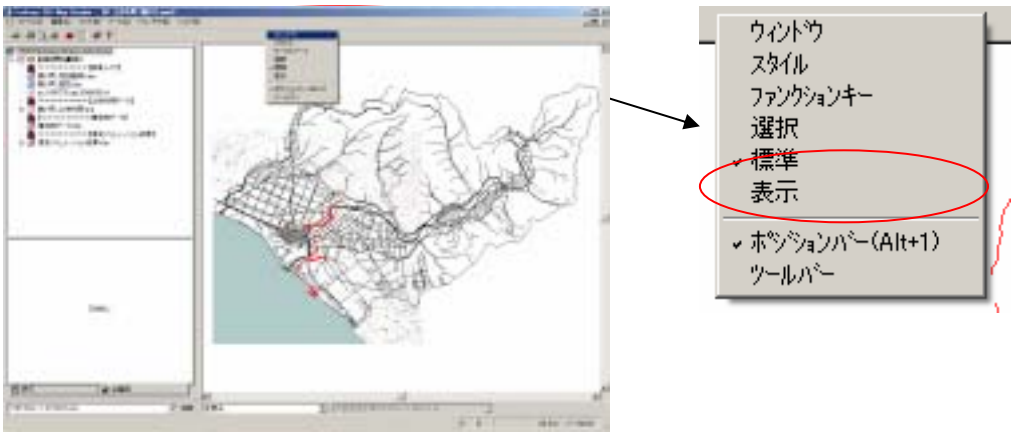
４．起動画面



※PC の性能によっては起動するまで多少時間がかかります。

はじめに、操作性を容易にするため、ツールバーをカスタマイズします。

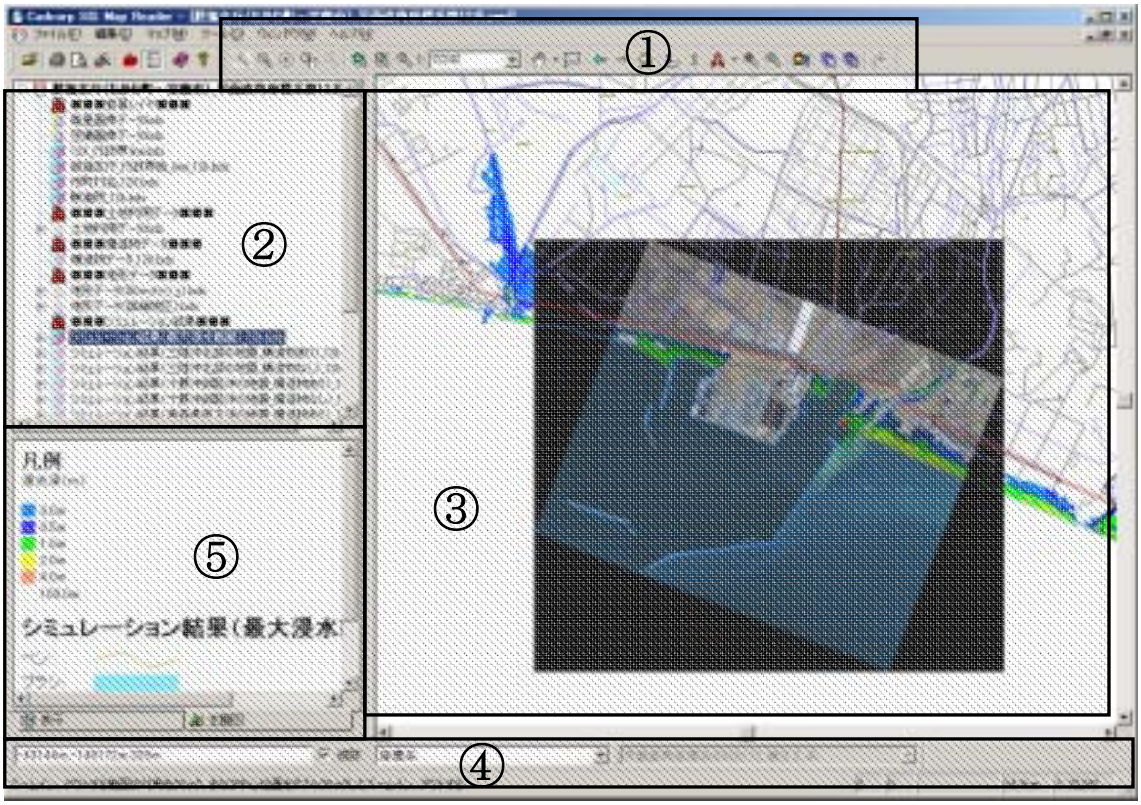
１．画面上部の余白部分でマウスを右クリックします。
　　以下のタグを表示します。「表示」を選択してください。



２．ツールバーに以下の表示切替が追加されます。



５．画面構成及び基本操作



①表示切替 

 全体表示：全てのデータを全体表示します。

 画面表示縮尺を指定します。

 任意の矩形で選択した範囲を拡大または縮小します。

 地図を手でずらしていくイメージで地図を移動します。

②レイヤ表示　：　レイヤの地図表示または非表示を、選択したレイヤをマウスクリックで切り替えます。



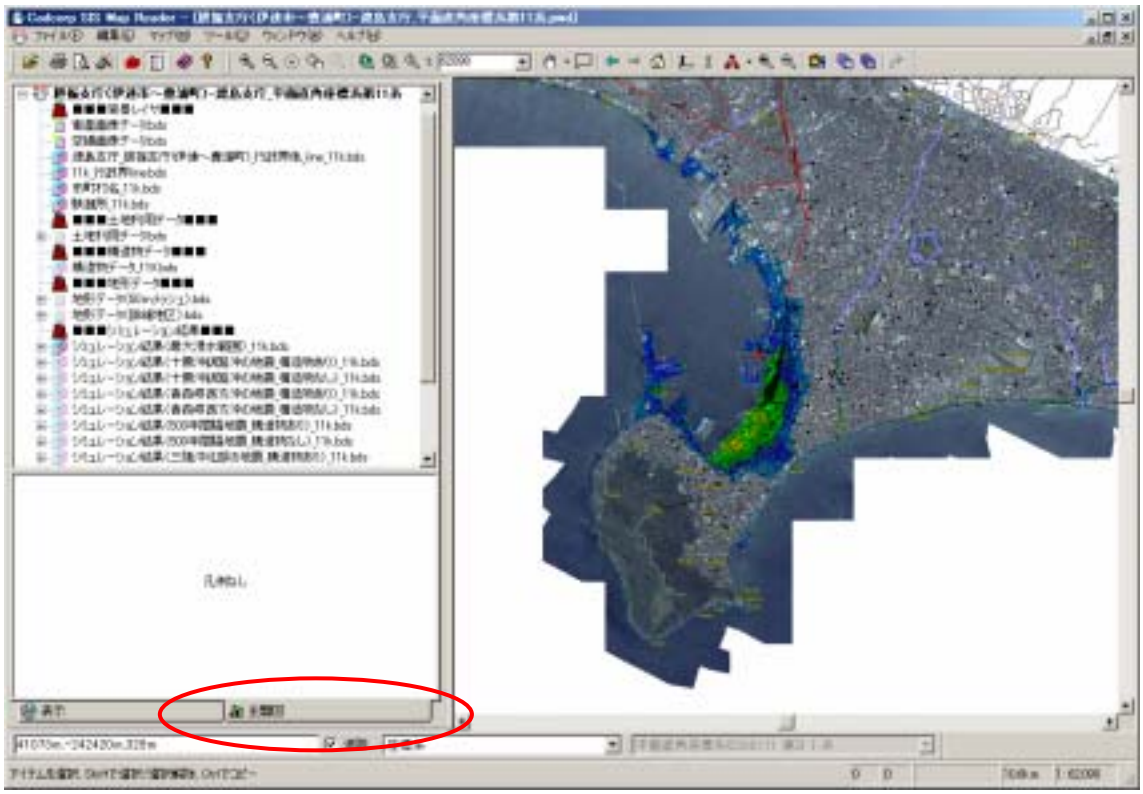
海岸線_行政界.bds ：　レイヤ名横が非表示のときは地図には表示されません。

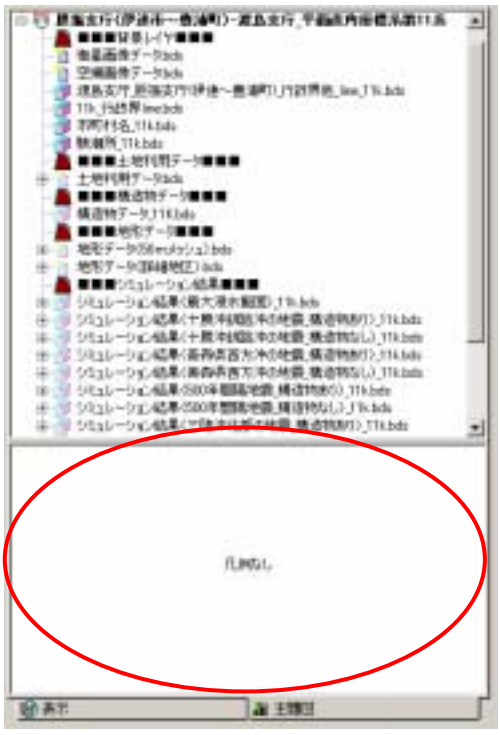
海岸線_行政界.bds ：　レイヤ名横が表示されていると地図に表示されます。

③地図表示画面：レイヤ表示しているデータが地図上に表示されます。

④ポジションバー：座標系および、位置情報（x 座標、y 座標（数学座標））を表示します。

⑤凡例およびデータ属性の表示非表示　：　主題図をマウス選択





＋をマウス選択すると、ファイル属性情報を表示します。

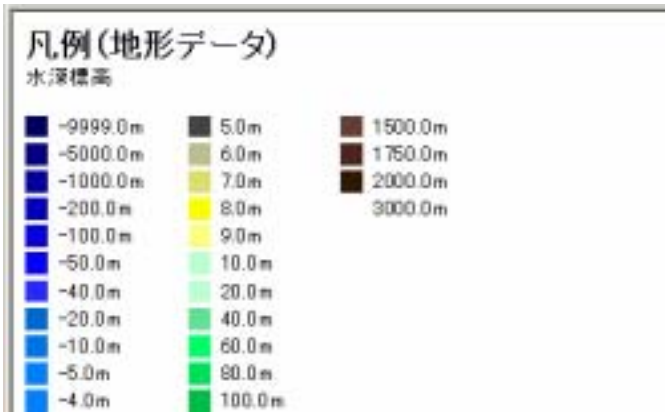


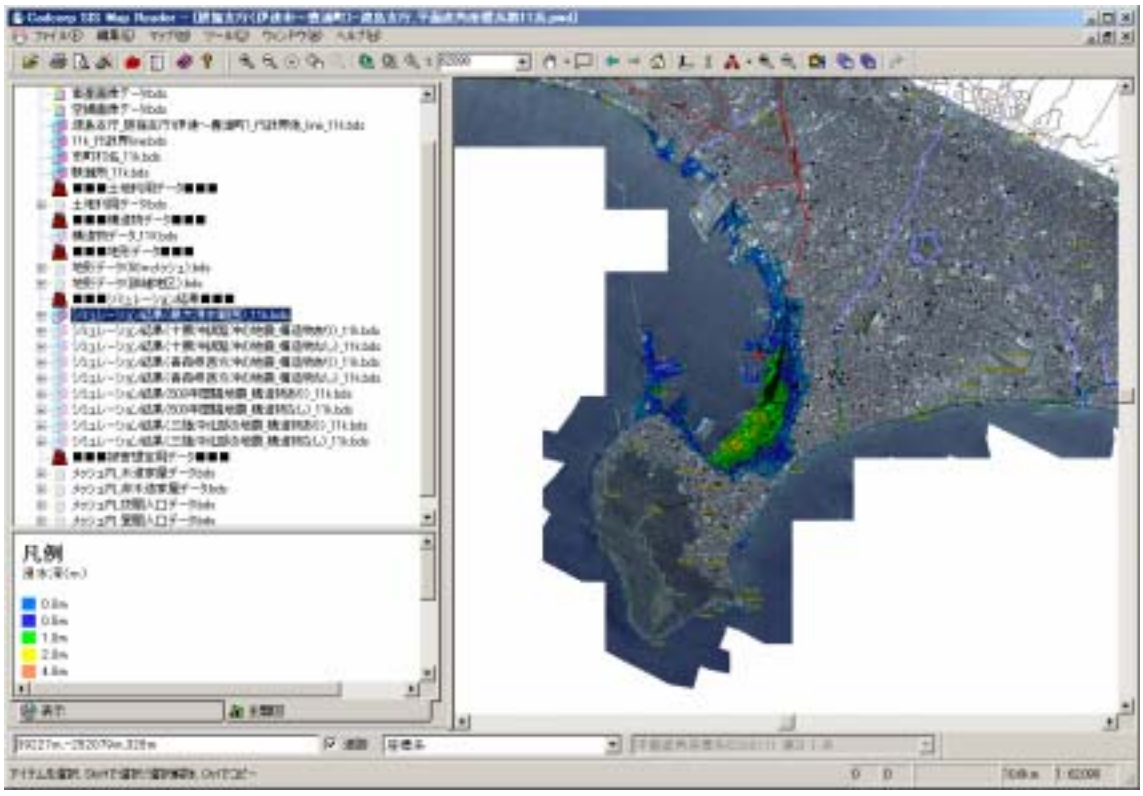
凡例表示ｳｨﾝﾄﾞｳ



ファイル名を選択すると、その属性内容の凡例を表示します。

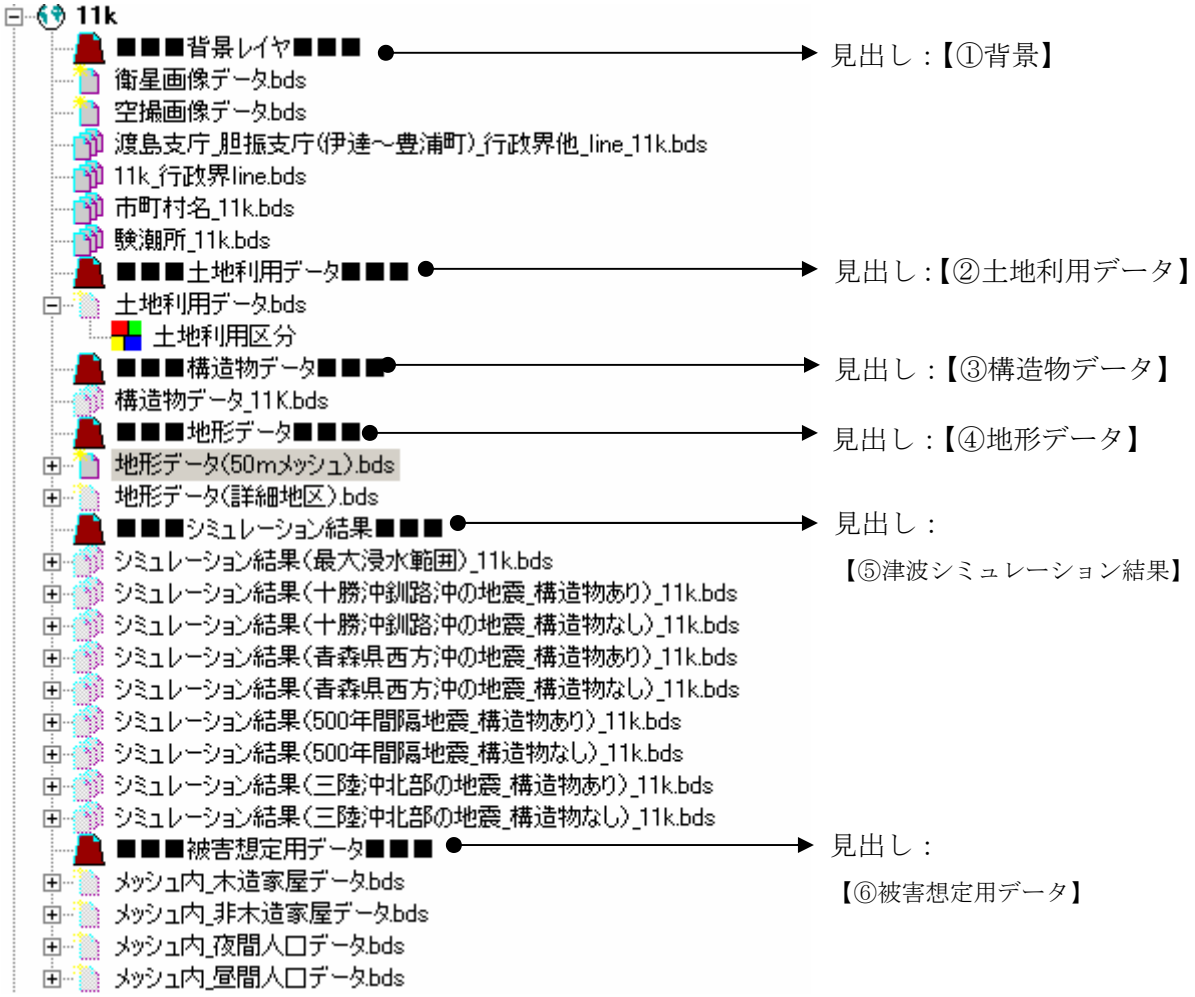
凡例表示ウィンドウに、選択したレイヤの凡例を表示します。



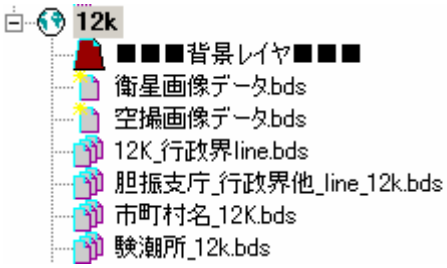


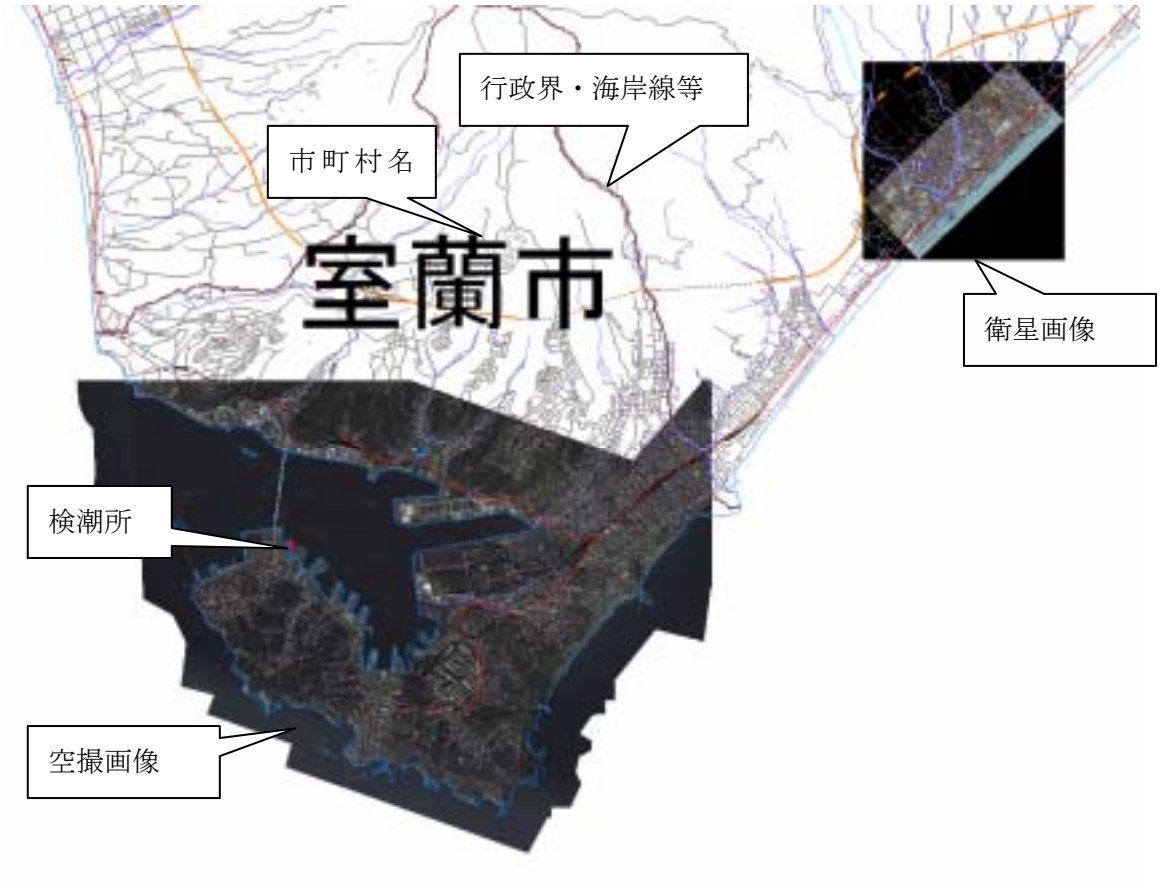
６．レイヤ構成

下記データを閲覧することができます。

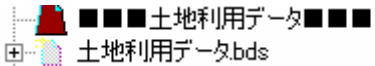


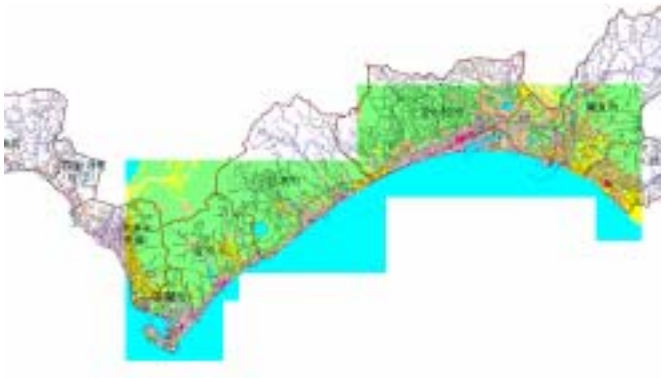
①【背景レイヤ】

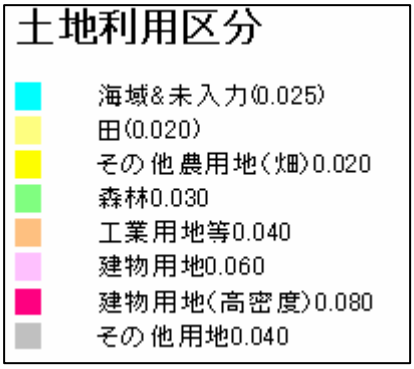




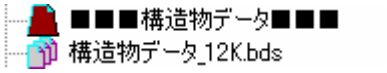
②【土地利用データ】







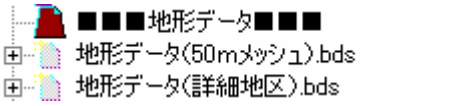
③【構造物データ】





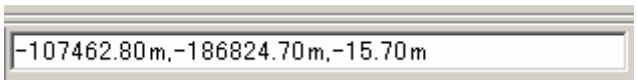
津波シミュレーション用データとして、
メッシュの辺上のモデル化した構造物
データの天端高情報を閲覧できます。

④【地形データ】





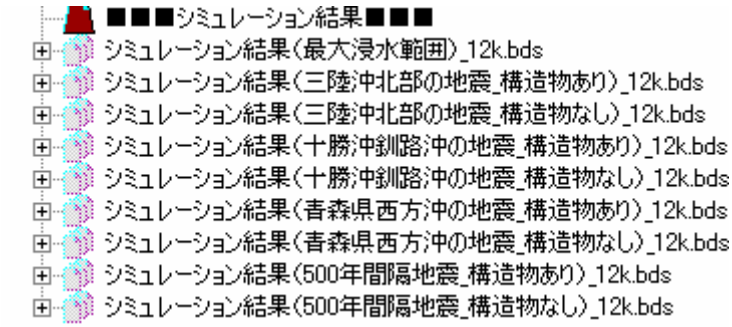




マウスで、選択した箇所の座標値および水深標高値を表示します。

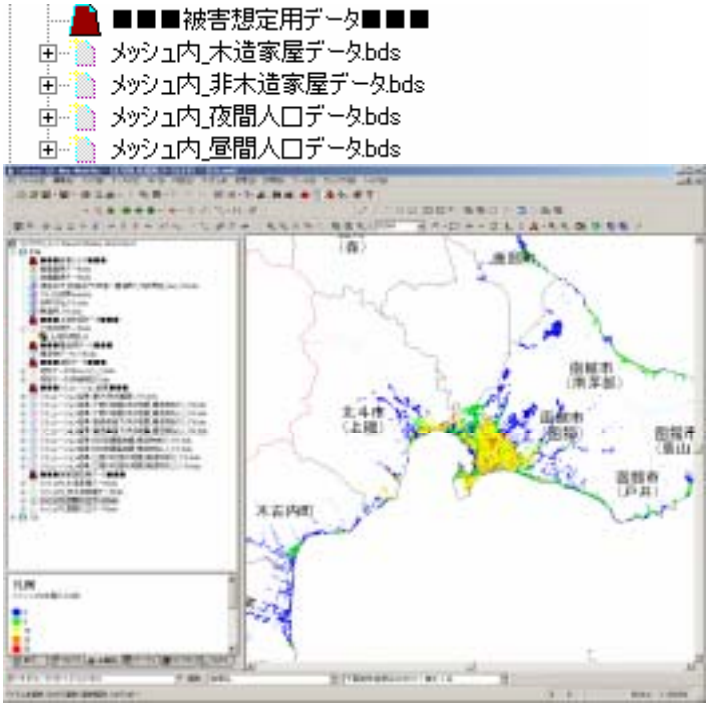
なお、地形データについては、別途、テキストデータを収録しています。

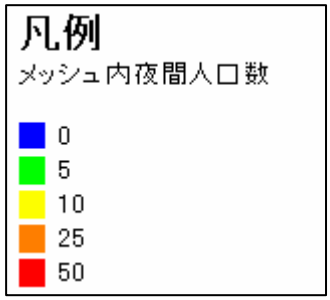
⑤【津波市シミュレーション結果】





⑥【被害想定用データ】





７．データセットの測地系および座標系

データセットの測地系は世界測地系、

座標系は、

胆振支庁(むかわ町・厚真町・苫小牧市・白老町・登別市・室蘭市)は、平面直角座標系第 12 系

胆振支庁(伊達市・洞爺湖町・豊浦町)・渡島支庁　は、　　平面直角座標系第 11 系

８．データ収録範囲

以下の２種類

胆振支庁(むかわ町・厚真町・苫小牧市・白老町・登別市・室蘭市)　：フォルダ名【12k】

胆振支庁(伊達市・洞爺湖町・豊浦町)・渡島支庁　　：フォルダ名【11k】

９．印刷

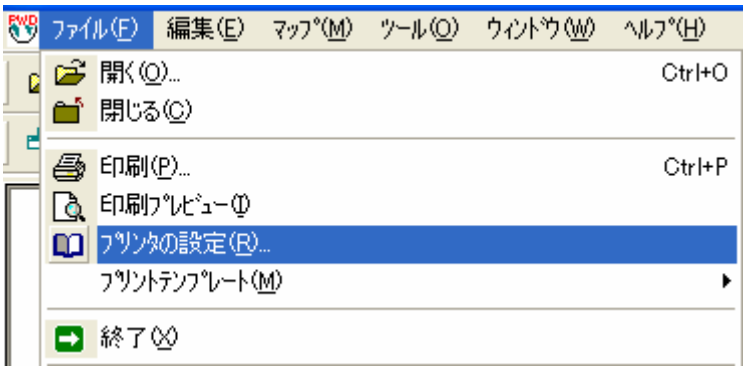
フリービューワはデータの閲覧の他に印刷機能があります。

下記手順にしたがい、印刷を実行します。

①プリンターの設定を行います。

メニュー　→　ファイル→　プリンタの設定を選択します。

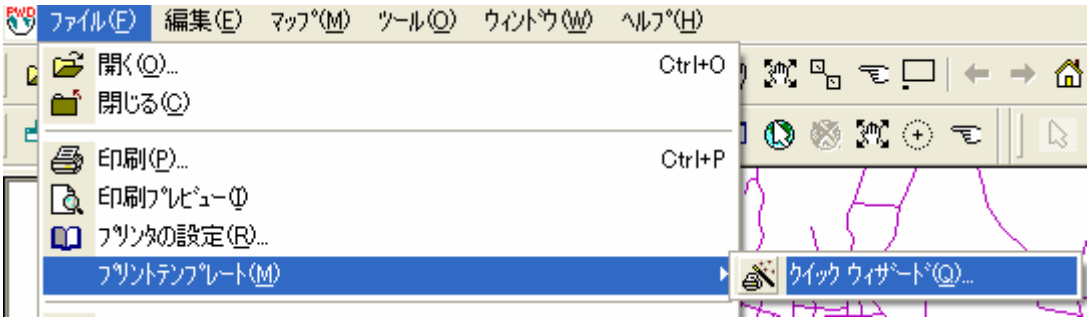
印刷する用紙サイズ、用紙の向き等を設定してください。



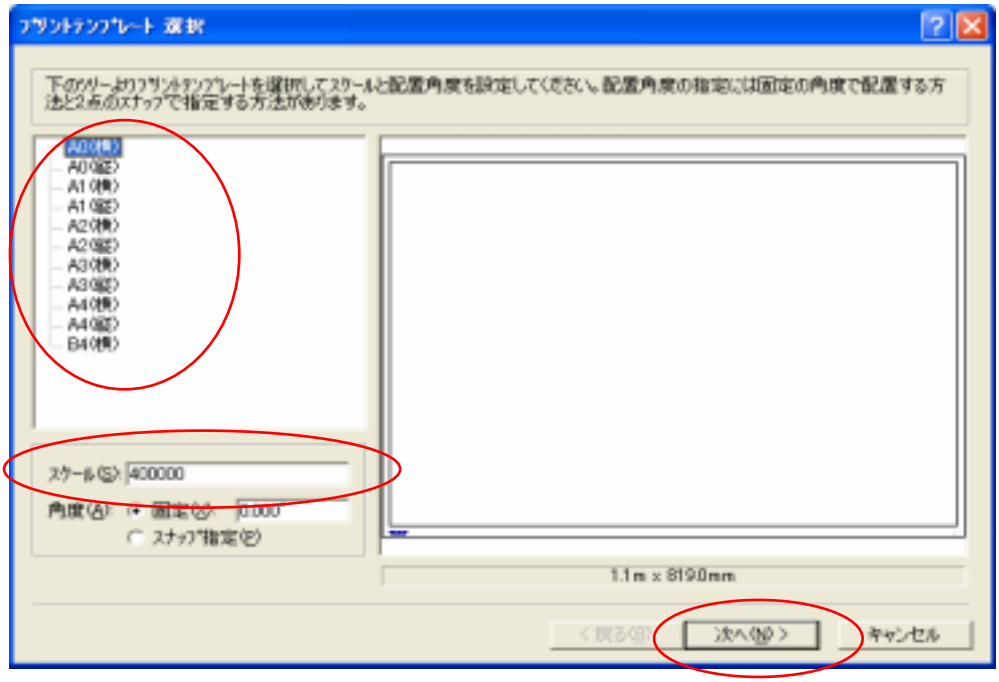


②画面上に印刷イメージを作成します。

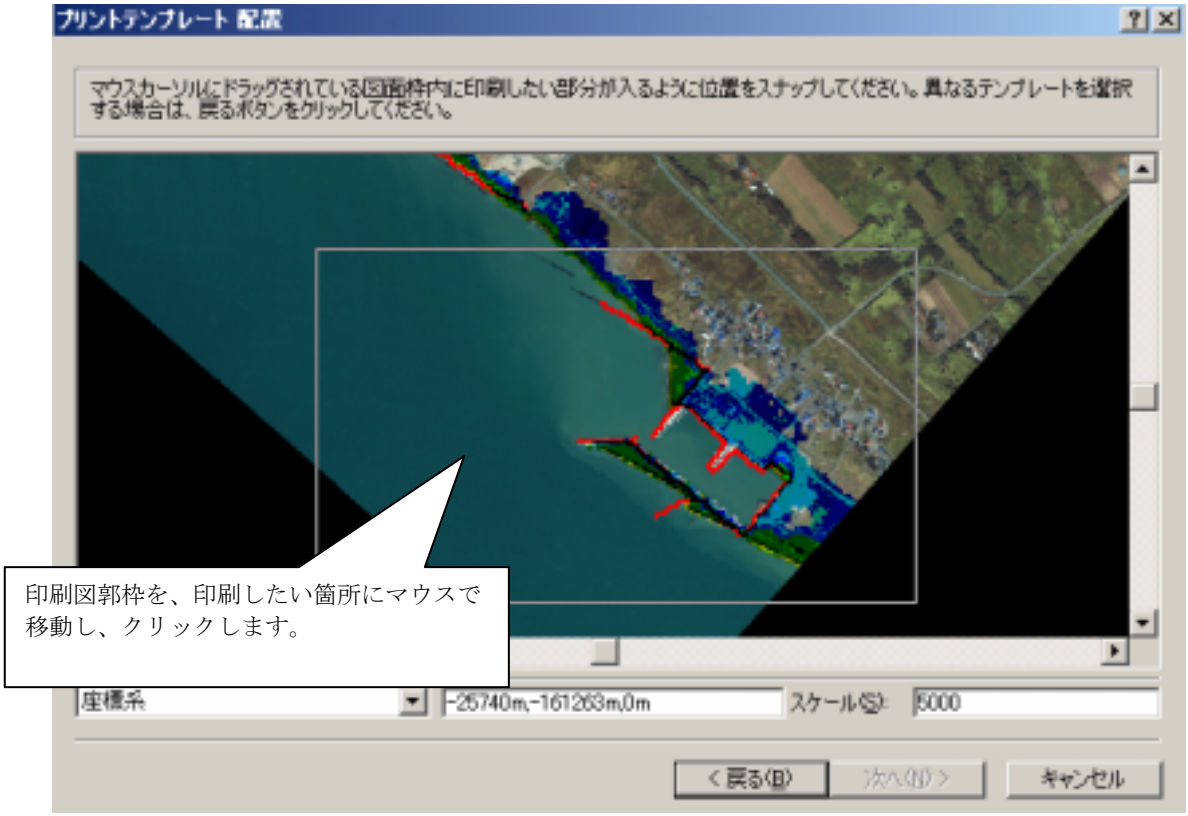
メニュー：ファイル　→　プリントテンプレート　→　クイックウィザードを選択します。



③用紙ザイズおよびスケールを選択し、「次へ」をマウスクリックします。



④設定したスケールの図面枠が画面表示します。印刷したい箇所でマウスクリックしてください。選択後、「次へ」をクリックしてください。



⑤「完了」ボタンをマウス選択で印刷が実行されます。先に設定したプリンターへ出力されます。

